

10月に入り、ずいぶん過ごしやすいい日々となってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。子供たちは「芸術の秋」「読書の秋」「食欲の秋」等さまざまな秋を満喫しながら、学習を進めています。

さて、昨年度から、子供たちの学習や生活の様子をご家庭にお知らせする「あゆみ」のお渡しが10月と3月の年2回となっています。「あゆみ」は、お子様の学校での様子をお知らせし、よさを伸ばし、苦手なことについては改善を図ることを目的としています。また、意欲喚起につなげるためのものでもあります。下記をじっくりお読みになり、お子様への言葉かけの参考にしてください。

☆「あゆみ」の紹介をします

「あゆみ」は、児童一人分ずつクリアファイルにA4版のプリントを入れた形式で配付します。成績二期制前期は、表紙、4～9月の学習・生活の様子、修了証の用紙、合計4枚です。後期については、前期の用紙の次のページに入れます。10月11日（金）にお渡しします。

保護者の皆様は、3枚目の「ご家庭から」に一言書いて頂き、ファイルに入れ、10月18日（金）までに担任までお戻し下さい（今年度から押印はありません）。

☆「あゆみ」の内容について

「あゆみ」には、子供たちの学習の様子と生活の様子が書いてあります。

〈学習の様子〉

学習のめあてについて、3つの評価の観点に対し、どの程度まで達成しているかで評価しています。「よくできる」「できる」「もうすこし」で評価します。（1年生の場合は、前期のみ「できる」「もうすこし」の2段階で評価します。）

〈生活の様子〉

10項目の生活のめあては、子供たち一人一人の成長を加味し、どの程度まで達成しているかで評価しています。「できる」「もうすこし」の2段階で評価します。

前期は、「学習・生活の記録」（教科の総合的な所見）を掲載していません。お子様の様子は、夏季休業に入ってすぐの個人懇談でお話しさせていただいております。

保護者の皆様には、学習の様子も生活の様子も、「よくできる」の数だけではなく、お子様の課題・苦手なところも把握していただき、ご家庭での今後のご指導にお役立てください。